

進路だより

令和4年度 第1号

下関南総合支援学校 進路部

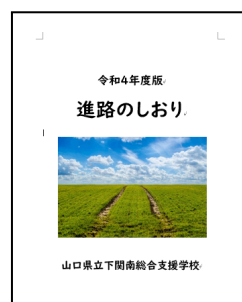
令和4年4月28日

新年度が始まり1か月が過ぎようとしていますが、幼児・児童・生徒のみなさんは新しい環境に少しは慣れてきたでしょうか。不安なことや困ったことがあるときには、周りの教員に相談してください。

小学部の新6年生、中・高等部の新3年生は、それぞれの学部の最終学年です。進路のことで相談がある場合はいつでも受け付けていますのでお気軽に各学部の進路担当までお声かけください。

〈進路のしおり〉

昨年度のを更新し、令和4年度版『進路のしおり』ができあがりました。PTA総会の資料と一緒に各家庭に1部ずつ配付しております。この『進路のしおり』が幼児・児童・生徒のみなさんの将来を考える上で、道しるべの一つになれば幸いです。参考資料として保管の上、活用してください。



〈進路希望調査〉



小学部の4・5・6年生、中学部、高等部(普通科・理療科)の児童生徒の進路希望調査を行い、現時点での希望を提出していただいたところです。ありがとうございました。これを基に進路懇談会や学級懇談会などを通じて、児童生徒のみなさんの進路の実現のために一緒に考えていきたいと思います。

〈実習について〉

昨年、一昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、高等部理療科の職場見学や普通科の現場実習など、中止となるものがありました。今年度は地域の感染状況を確認した上で、施設や企業の受け入れが可能な限り実施を進めますので、一人ひとりが万全な感染防止対策をして取り組んでほしいと思います。

本校では、中学部(3年)と高等部普通科において、普段、学校や家庭で身に付けたことを現実的な条件下で実践及び体験ができる「現場実習」を行っています。現場実習は、福祉サービス事業所、企業等の協力を得て、実際の生活や仕事など具体的な経験を通して自己の能力・適性を知り、職場での決まりや生産の仕組み、社会人としての心構えや働くことの意義を学び、卒業後の社会生活に対する適応性を高める効果が期待できます。実習場所については今後の個別の進路相談を通して、本人、保護者、担任の先生の意見を聞きながら、決定していきたいと思います。

今年度は早速、高等部普通科3年生の生徒が職場実



任
習

に取り組んでいます。進路の実現に向けて励んでいます。

高等部理療科では、職場見学(1年)や老人ホームなどの校外実習(2・3年)等があります。将来の自己実現のために様々な体験を活かしてほしいです。

〈キャリア教育について〉



付



ける教育で
職業教育の

キャリア教育は「生きる力」を身に付ける教育です。本校では今年度も早期からのキャリア教育・職業教育の推進を具体的取組の一つとして挙げております。幼・小学部のころから様々な体験を通して、自分のしたいことや好きなことは何なのかを見つけて将来の夢につなげたり、自分のできることを増やし、自分の良さを伸ばしたりしてほしいです。

今年度、進路部が「わたし(ぼく)のパスポート」と称して、幼児・児童・生徒自身が主体的に振り返りをできるようにキャリア発達を促すツールを作成しました。現在試行段階ですので本格運用までもうしばらくお待ちください。このツールを活用しながら、保護者や教員と対話的なかわりをする中で、子どもたちの自己有用感の醸成や、自己変容の自覚に結び付けてほしいと思います。



今年度も進路部では進路だよりやホームページ、進路研修会等を通じて、進路情報の発信に努めてまいりたいと思います。知りたい情報やご意見等がありましたら、担任を通してお知らせください。

進路部